

地域の祭

きょう 歴史民俗



一生コーナーの展示を見る参加者たち



地元の逸品 15品お披露目

十和田市は23日、地場の農産物の加工品作りを支援する「とわだの逸品開発事業」で2022年度に開発した商品のお披露目会を同市のサン・ロイヤルとわだで開いた。7事業者が15品を出品し、県内から集まったバイヤーらにPRした。

事業者たちは「卵を140時間熟成することで酵素を壊さずにアミノ酸の数値を増やし、うまみ成分が含まれている」規格外の加工用イチゴをおいしいものにできないかと思ひ、周りの皆さんに相談して商品を作った」などと商品開発のポイントを紹介した。

初めて参加した富田食品工房代表の富田哲也さん(37)は同市産のニンニ

十和田 7事業者 バイヤーらにPR



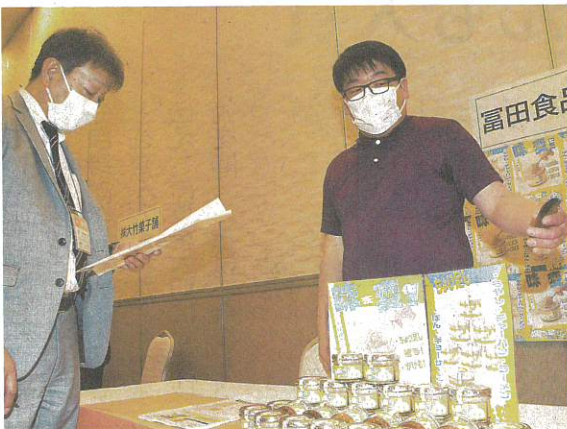
2022年度開発された7事業者の15商品

クと「ガリックポーク」の背脂を使った「ガリポ脂」にんにくしょうゆ味」を出品。「こってりした味が好きな人にはたまらない味になっている。十和田市を代表できる商品になれば」と話した。年

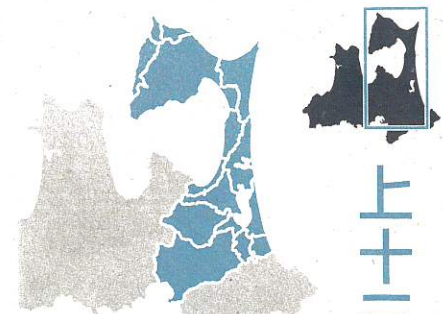
内に自社ホームページで通信販売を開始する予定。同事業は農産物に高い付加価値をつけるため、13年度から実施。22年度を含め、79事業者の189商品が開発された。

22年度のほかの主な商品は次の通り。

- ▽アステリア 熟成黒たまご▽A-WORLD
- ▽奥入瀬ビールカレー▽伝法川魚店 ワンワンりんごジュース▽雅菜工房
- ▽キザミにんにく醤油ダレ▽大竹菓子舗 りんごの国 十和田タルトタタ
- ▽ゆりち農園 いちごしろっく



集まったバイヤーらに商品を説明する事業者(左)



上十三下北

- 十和田支局 ☎0176③2324 FAX②0919
- むつ支局 ☎0175②1296 FAX②7699
- 三沢支局 ☎0176③3031 FAX⑦0737
- おいらせ通信部 ☎0178⑥2425 FAX⑥2424
- 野辺地支局 ☎0175④2156 FAX④1159

▷各支社局に情報をお寄せください

ネット自宅学習を支援

【三沢】三沢市教育委員会は2023年度から、自宅で日常的に行われている小中学生のインターネット学習を支援しようと、低所得者世帯への通信費支給を拡充する。337世帯が対象で、1世帯当たり1万2千円を配る。総額404万4千円。

各家庭のネット環境の整備を進め、通信費の負担を軽減するのが狙い。これまで生活保護を受けている要保護世帯に補助を行ってきたが、新たにひとり親などの準要保護世帯にも対象を広げることを決めた。

27日の定例会で承認された後、立崎裕輔教育部長は「経済的な事情による教育格差が生じないよう支援したい」と話した。(松田啓志)

サケ

六戸町の長(5年)の5年近く奥入瀬市(が準備里へ戻って放流に先さん(7)がフレットなどから奥

老部小した「